

No.	ご質問・ご意見・ご要望等	回答
1	校庭からの騒音対策について。	スピーカーの配置・向きを工夫することや、音が遠くに飛びにくい技術的対応を検討します。
2	昇降口が1か所に集約されることで、6学年が一斉に集まり混雑しないか。	昇降口エリアを広く確保し、敷地内にピロティなど半屋外の待機スペースを設け、敷地外に滞留が発生しないよう安全に配慮して計画します。
3	障害者や高齢者の利用を踏まえた避難所としての工夫について。	エレベーター、防災トイレ（マンホールトイレ）、各階に車椅子用便房を設置します。避難所となる体育館でも車椅子の方が使用できるよう配慮します。
4	地域交流スペースの利用方法と、色々な方が学校を訪れる場合のセキュリティについて。	ピロティ等で交流できるスペースを用意します。1階で昇降口を中心に動線とエリアを分け、地域諸室と教室エリアを区分することで安全管理します。
5	避難用器具の設置について。	今後の設計の中で避難計画を検討しますが、安全を最優先に考え、適切な器具を設置します。
6	西側道路の歩道の整備について。	大田区の基準に基づき、約2mの歩道上空地を整備する予定です。
7	屋上やバルコニーの利用について。	一般的に、屋上は太陽光発電や緑化スペースが必要となりますが、屋上とバルコニーの運用については今後検討します。
8	工事期間中の運動会の開催について。	工事期間中の運動会開催時には、近隣施設を借用する予定です。
9	東調布公園水泳場を利用した水泳授業の実施について。	近隣施設を利用する方針で、曜日や時間帯を分散させ、水泳指導員を委託で入れて指導を行うなどを検証しながら実施する予定です。また、温水プールで室内であり、夏期以外でも利用可能なため、猛暑の時期を避けた水泳授業の実施を検討します。
10	工事期間中の指定校変更について。	改築工事を理由とする指定校変更については、周辺校で指定校変更を希望するすべての児童を受け入れることが困難であるため、認めていません。
11	工事期間75ヶ月はプールの解体から始まるという認識でよいのか。 工事期間中のグラウンド面積はどの程度確保されるか。	工事期間はプールの解体から校庭整備完了までです。新校舎完成後は仮設校舎から引っ越すため、全期間が仮設校舎というわけではありません。 今後の設計の中で検討しますが、仮設校庭は工事期間中約1,000㎡程度（現在の半分弱）、呑川沿いの校庭は約350㎡程度となる見込みです。
12	解体工事における騒音、振動対策について。	工事開始前に受注者も含めて工事説明会を開催し、詳細な説明を行います。騒音振動計を近隣の方に見える形で設置するなど、騒音振動対策を行うよう指導していきます。
13	雪谷中学校も老朽化しているが、改築計画はあるのか。	雪谷中学校の改築計画は現在ありません。小中を同時に改築すると9年間工事の影響を受けるため避けたいと考えています。